

平成27年5月1日

全国高等学校総合体育大会カヌー競技参加制限について

全国高等学校体育連盟カヌー専門部  
競技運営委員会

インターハイ予選会(県高校総体)ならびに本大会について(お願い)

以下の点に注意し、各県エントリーをお願いいたします。

- (1) 各種目とも各都道府県予選において、**※1** 第1位の者とする。
- (3) 500m競技と200m競技は同一選手とする。種目の重複出場は可とする。
- (4) (公社)日本カヌー連盟競技規則の特例として**※2** ペア、フォアのみ補欠各1名を登録できる。  
この場合、補欠登録できる選手は同一チーム内の選手であれば、都道府県予選において、他の艇のクルーとして出場していても原則問題ないものとする。ただし、補欠選手に変更する場合は、選手変更届に**※3** 医師の診断書を添えて提出するものとする。

・本大会実施要項の 8. 参加制限(1)(3)(4)

(平成25年5月1日より改定)

- ※1** 各県の優勝者・クルーが該当。それ以外の選手のエントリーはできません。ただし、ペアおよびフォアについては、本大会(京都)において所定の手続き後選手変更可能となります。
- ※2** ペア・フォアのインターハイエントリー(本戦)について、優勝クルー以外の選手をいれてのエントリーはできません。あくまでも出場権は優勝クルーにあります。補欠登録については8. 参加制限(4)の通りです。
- ※3** 怪我等のため選手変更されるケースが昨年度の大会でもありました。その場合、規定どおり選手変更が認められます。医師の診断書が発行されるということは、当該選手は試合に出場することが難しいと診断されて書類が発行されるわけですので、各校の監督・コーチにつきましては、診断書発行の意味を十二分に理解していただき、選手の将来を考慮しつつ選手変更が必要な場合は所定の手続きをしていただきたいと思います。

なお、まもなく各校において県予選のエントリーがおこなわれると思いますが、以下の点確認をお願いします。

- 1 全国高等学校総合体育大会カヌー競技(インターハイ)本戦には、各県各種目の1位の選手・クルーが出場権を得る。
- 2 本戦へ出場する各種目(ペア・フォア)の補欠については、県予選に出場した選手も補欠としてエントリーすることができます。  
例)県予選 K-2 優勝 A選手・B選手 組(補欠 C選手:県予選 K-2 2位)  
**\* C選手は県予選 K-2 へ出場したが2位となり、本戦へは進めなかった。この場合でも補欠として、登録することは可能とします。**